

キャノンアネルバ 企業年金だより

No. 5

2010年11月

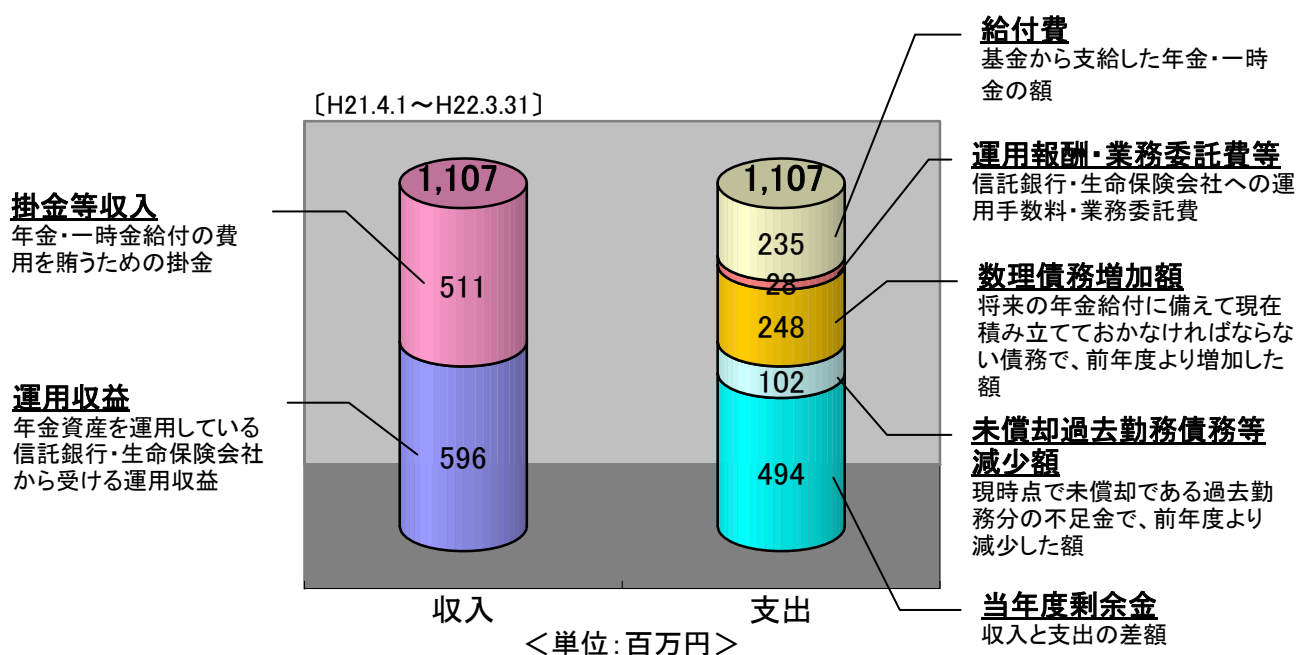
平成21年度の決算のおしらせ

去る7月9日に開催された第15回代議員会において、平成21年度の事業報告及び決算が審議され、その結果、満場一致で可決・承認されましたので、決算のあらましをお知らせします。

年金経理

年金・一時金の給付に必要な資産を扱う経理です。
掛金収入と積立金を運用し、収益の向上を図ります。

平成21年度の年金経理の収入は、事業主からの掛金と年金資産の運用収益を合計して、11億7百万円となりました。支出は給付費と運用報酬等、数理債務増加額、未償却過去勤務債務等減少額を合計して6億1千3百万円となりました。この結果、収支差である4億9千4百万円が当年度剰余金として計上されました。剰余金が計上された要因は、平成21年度はギリシャの財政問題等があったものの、国内外の株式市場が概ね好調に推移したことなどが影響し、年金資産全体の運用利回りが14.85%になったことなどによります。



業務経理

基金の事業運営に必要な業務に関する経理です。

